

4. 安心安全で快適なまちづくり



富家防災コミュニティセンター建設事業(1億6,941万円)

老朽化した野市町富家地区の公民館と消防屯所を、災害時の避難場所となるホールや備蓄倉庫など、複合拠点施設として整備します。

5. 豊かな心を育むひとづくり

学校エコ改修と環境教育事業(2,168万円)

平成17年度から野市町で取り組んでいた環境省の3カ年の事業で、野市小学校校舎のエコ改修と子どもたちの環境教育の推進、環境建築を担える建築関係技術者の育成をしていきます。



6. 楽しくにぎやかに 交流するまちづくり

情報拠点交流センター建設事業(1億2,700万円)

ヤ・シィパークを交流人口拡大の拠点とするため、地域情報の地場産品の展示・販売の機能をもつ施設を建設します。

7. 自律した協働のまちづくり

市民参加のまちづくり事業(817万円)

市民主役のまちづくり支援事業(300万円)

地域づくり推進事業(500万円)

市民自らがまちづくりを考え、自主的に活動に取り組む自治会や団体など地域を支援していきます。

補助申請の内容などを今月号8~9ページで詳しくお知らせしています。



1. 環境と調和のとれたまちづくり

メガワットソーラー事業(1千万円)

地球温暖化防止を目的として、事業用太陽光発電の普及を図ります。対象は、商店・農作業・公共施設などで事業費の50%を負担します。

2. 産業の振興と多彩で魅力のある働く場づくり

レンタルハウス整備強化事業(5,300万円)

農協が園芸用施設を整備し、新規就農者や規模各拡大農家に貸与し、新規就農者の育成を図ります。

中山間総合整備事業(1億5,025万円)

夜須町加増・添地地区ほ場整備、上夜須・十ノ木集落排水路など。

3. いきいき健やかに人に優しいまちづくり



児童手当支給事業

(2億3,730万円)

小学校6年生までの児童を養育している人に、手当を支給し、健全な育成を応援します。4月1日から、0歳~3歳までのすべての児童に月額1万円が支給されるよう改正されました。

赤岡保育所建設事業(3億6,203万円)

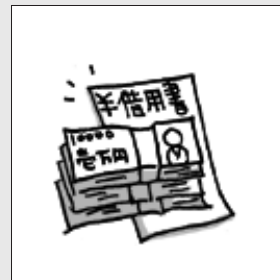
昭和51年建築で、老朽化が激しいため赤岡小学校西側に移転新築します。

災害時には避難場所となり、水害や津波のときは2階部分へ避難できます。

市債ってなに？ まちの借金

市債は、公共施設の建設費や道路整備など一時的な多額のお金が必要な時に利用します。これは、将来にわたって長期間使われる道路や建物などの財源を特定の世代だけに負担させないためでもあります。

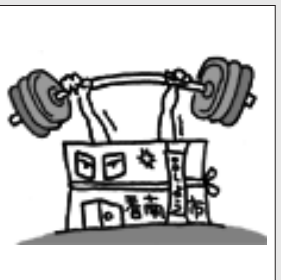
市債には、事業によって国が交付税交付金として返済の肩代わりをしてくれる有利なものもありますが、どんな事業にでも借金をすることはできませんし、国・県の許可が必要です。



財政力指数は0.34 香南市の財政力

「財政力指数」とは、行政活動の財源をどのくらい自分で確保できるか「まちの体力」を表す数字です。財源を100%自力で調達できる場合はこの数字が「1」になります。

香南市の財政力指数は0.34。高知県11市の平均は0.38で、香南市は7番目。四国38市の平均が0.52で31番目の香南市は、決して財政力が強い自治体とは言えません。



いっこんな仕事をします。
大変なやりくりをして作った予算、7つの目標を、主要項目として位置づけ、予算を効果的・効率的に配分しました。項目ごとに主な事業の一部を紹介しています。